

## 2005 年度プロセス設計発表スケジュール

2005 年 7 月 1 日 (金)

京都大学桂キャンパス 9:00-11:50 化学系大講義室(A2-306)

13:10-17:00 桂ホール

時間	発表者	タイトル
----	-----	------

(司会：新戸先生)

9:00-9:20	高橋良一, 田中亮次, 寺本直史	燃料電池のためのメタノール合成プロセス
9:20-9:40	矢信聡裕, 久一真信	ポリスチレン微粒子の製造プロセス
9:40-10:00	細尾康元, 水田俊祐	FCC ガソリンの低硫黄化プロセス
10:00-10:20	杉山隼人, 山本大吾	アルキレーションによるエチルベンゼンの製造プロセス

(休憩 10:20 - 10:30)

(司会：蘆田先生)

10:30-10:50	村田敏治, 梅本賢	石炭のガス化による合成ガスと DME の合成
10:50-11:10	大鋸雅行, 北村恭子	Zeolite-coated ceramic foams を用いた MTO プロセス
11:10-11:30	井戸聡, 奥村拓也, 西祐崇	テレフタル酸製造プロセス
11:30-11:50	伊東千春, 鍛冶舎洋平, 藤原直樹	三菱化学ブタジエン法を用いたブタンジオールとテトラヒドロフランの併産

(昼食 11:50 - 13:10)

(司会：丸山(博)先生 (前半 3 件), 瀧先生 (後半 3 件))

13:10-13:30	太田善規, 高山英俊	尿素-メタノール原料による高純度ジメチルカーボネートの製造
13:30-13:50	森弘喜, 八木悠祐, 山了悟	反応蒸留を用いた軽油の脱硫プロセス
13:50-14:10	野々口喬, 宮崎勢	マレイン酸の水素化による THF の製造
14:10-14:30	山岸裕之, 藁谷友祐	TATORAY 法によるベンゼン及びキシレンの製造
14:30-14:50	安藤康輔, 辻悠佑, 向井洋介	エチルベンゼンの脱水素化によるスチレンの製造
14:50-15:10	今田奈緒子, 巻田浩	オクタン価向上のためのヘプタンの水素異性化プロセス

(休憩 15:10 - 15:20)

(司会：長谷川先生)

15:20-15:40	尾本健太郎, 林達也	スチレンモノマーの製造プロセス
15:40-16:00	堀口彰太, 谷鷹明	オンサイト型燃料電池用水素製造プロセス
16:00-16:20	寺本昌弘, 勝田毅	Thioredoxin 製造プロセス
16:20-16:40	前内拓人, 藤本義樹, 影山正光	エチレンの酸化によるエチレングリコールの製造

(司会：加納先生)

16:40-17:00	鈴木先生 (東洋エンジニアリング) による講評	
-------------	-------------------------	--

\* 発表時間 **14分**, 質疑応答 **6分**.

\* 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.

\* 同一のセッションで発表するグループは, 事前に調整して1台のパソコンを利用すること.

\* 他のグループの発表も必ず聞くこと.

\* レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.

\* レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.

\* レポートは表紙を貼付した封筒に入れて, **7月8日(金)17時**までにPSE研スタッフ室 (A4-122) に提出すること.